

環境負荷低減行動計画書

年 月 日

(あて先) 川崎市長

郵便番号

住 所

氏 名

印

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例第73条第2項(第3項)の規定により、次のとおり提出します。

指 定 事 業 所 の 名 称 等	許 可 番 号	第 号	根 拠 等	<input type="checkbox"/> 条例第17条第1項 (年 月 日)
				<input type="checkbox"/> 条例第29条第1項 (年 月 日)
				<input type="checkbox"/> 条例附則第3項
				<input type="checkbox"/> 条例附則第5項 (年 月 日)
名 称				
所 在 地				
計 画 期 間	年 月 日 から 年 月 日 まで			
付 表	<input type="checkbox"/> 事業活動の概要書(付表1) <input type="checkbox"/> 環境への負荷の低減に向けた取組状況書(付表2) <input type="checkbox"/> 行動目標書(付表3) <input type="checkbox"/> 環境への負荷の低減に向けた取組結果報告書(付表4)			

- 備考 1 第26号様式の付表1から付表4までの書類を用いることとし、添付したものについて 内にレ印を記載してください。
- 2 氏名(法人にあつてはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあつてはその代表者)が署名することができます。

事業活動の概要書

事業内容			
事業所の規模	従業員数	人	
	事業所の延べ床面積	平方メートル	
	年間使用熱量	×10 ¹⁰ キロジュール/年	
	廃棄物焼却炉の焼却能力	キログラム/時	
	総排水量(平均)	立方メートル/日	
	自動車の使用台数	台	
環境の保全に関する組織体制	(環境の保全に関する組織体制図)		
すべての段階における取組状況(指数)	対象とする配慮項目	現状の配慮項目	今後の配慮項目
	100		

環境への負荷の低減に向けた取組状況書

事 項	対象とする配慮項目	現 状 の 配 慮 項 目	今 後 の 配 慮 項 目
大気汚染物質の排出の抑制			
排水指定物質の排出抑制及び水の汚染状態を示す項目の改善			
化学物質の適正管理（排煙指定物質及び特定有害物質に限る。）			
自動車排出ガスの排出の抑制等			
温暖化物質の排出の抑制			
省資源及び省エネルギー対策（省資源率、エネルギー効率等）			
オゾン層破壊物質の排出の防止			
廃棄物の発生抑制、再利用及び再生利用並びに廃棄物の適正処理			
指定事業所における環境の保全に係る組織体制の整備			
合 計 点			
指 数	100		
備 考			

備考 環境負荷低減行動計画に関する指針により作成してください。

行 動 目 標 書

事 項	計 画 期 間 の 行 動 目 標
大気汚染物質の排出の抑制	
排水指定物質の排出抑制及び水の汚染状態を示す項目の改善	
化学物質の適正管理（排煙指定物質及び特定有害物質に限る。）	
自動車排出ガスの排出の抑制等	
温暖化物質の排出の抑制	
省資源及び省エネルギー対策（省資源率、エネルギー効率等）	
オゾン層破壊物質の排出の防止	
廃棄物の発生抑制、再利用及び再生利用並びに廃棄物の適正処理	
指定事業所における環境の保全に係る組織体制の整備	
備 考	

- 備考 1 可能な範囲で、定量的な行動目標（低減率、利用率、管理目標値等）を記載してください。
 2 定量的な行動目標は、単位を記載してください。
 3 備考欄には、環境への負荷が増加する場合の要因等を記載してください。

環境への負荷の低減に向けた取組結果報告書

1 取組状況

対 象 事 項	計画策定段階における配慮事項 (現状及び予定の配慮事項)	計画期間に取り組んだ配慮項目
大気汚染物質の排出の抑制		
排水指定物質の排出抑制及び水の汚染状態を示す項目の改善		
化学物質の適正管理（排煙指定物質及び特定有害物質に限る。）		
自動車排出ガスの排出の抑制等		
温暖化物質の排出の抑制		
省資源及び省エネルギー対策（省資源率、エネルギー効率等）		
オゾン層破壊物質の排出の防止		
廃棄物の発生抑制、再利用及び再生利用並びに廃棄物の適正処理		
指定事業所における環境の保全に係る組織体制の整備		
合 計 点		
指 数		
備 考		

備考 環境負荷低減行動計画に関する指針により作成してください。

2 行動目標

対 象 事 項	計 画 期 間 の 行 動 目 標	達成状況
大気汚染物質の排出の抑制		
排水指定物質の排出抑制及び水の汚染状態を示す項目の改善		
化学物質の適正管理（排煙指定物質及び特定有害物質に限る。）		
自動車排出ガスの排出の抑制等		
温暖化物質の排出の抑制		
省資源及び省エネルギー対策（省資源率、エネルギー効率等）		
オゾン層破壊物質の排出の防止		
廃棄物の発生抑制、再利用及び再生利用並びに廃棄物の適正処理		
指定事業所における環境の保全に係る組織体制の整備		
備 考		

- 備考
- 1 可能な範囲で、定量的な行動目標（低減率、利用率、管理目標値等）を記載してください。
 - 2 定量的な行動目標は、単位を記載してください。
 - 3 備考欄には、環境への負荷が増加する場合の要因等を記載してください。